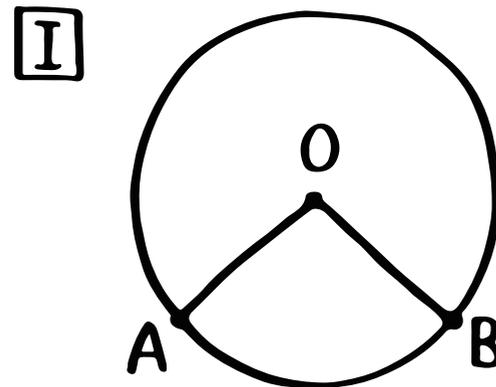


数学(円とおうぎ形の性質①・基本編)

Ⅰの図で、線分ABを①____、円周のAからB
 までの部分を②____といい、③____と書く。
 また、 $\angle AOB$ を④____に対する⑤____といい、
 線分ABが直径なら、④____は⑥____になる。



Ⅱの図のように、円と直線が1点で交わる時、
 直線は円に⑦____という。そして、このときの
 点Cを⑧____、直線 l を⑨____といい、
 OC は l に⑩____になる!

